

はじめに

このガイドは、MacBook Air 11インチ Late 2010 のSSDをアップグレードまたは交換するために使用します。この MacBook Air は [専用のストレージドライブコネクタ](#) を使用しており、アダプタを使用しない一般的な M.2 ドライブと [互換性](#)がありません。

この修理を行う前に、可能な限り [既存のSSDをバックアップ](#) してください。その後、[インターネットリカバリ](#)を行うか、[起動可能な外部ドライブを作成](#)して新しいドライブへの macOS インストールと新しい SSD へのデータ移行を準備することができますようにします。

最後に、MacBook Airから工場出荷時のSSDを交換する前に、macOS 10.13 High Sierra (またはそれ以降のmacOS) をインストールすることを強くお勧めします。ほとんどの新しいSSDには、High Sierraより前のバージョンのmacOSにはない、アップデートされたストレージドライバが必要です。

ツール:

- P5 ペンタローブネジ用ドライバー (Retina MacBook Pro/Air用) (1)
- スパッジャー (1)
- T5トルクスドライバー (1)

部品:

- Macbook Air 11" and 13" (Late 2010/Mid 2011) SSD (1)
- OWC Aura Pro SSD for Macbook Air 11" and 13" (Late 2010-Mid 2011) (1)

手順 1 — 下部ケース



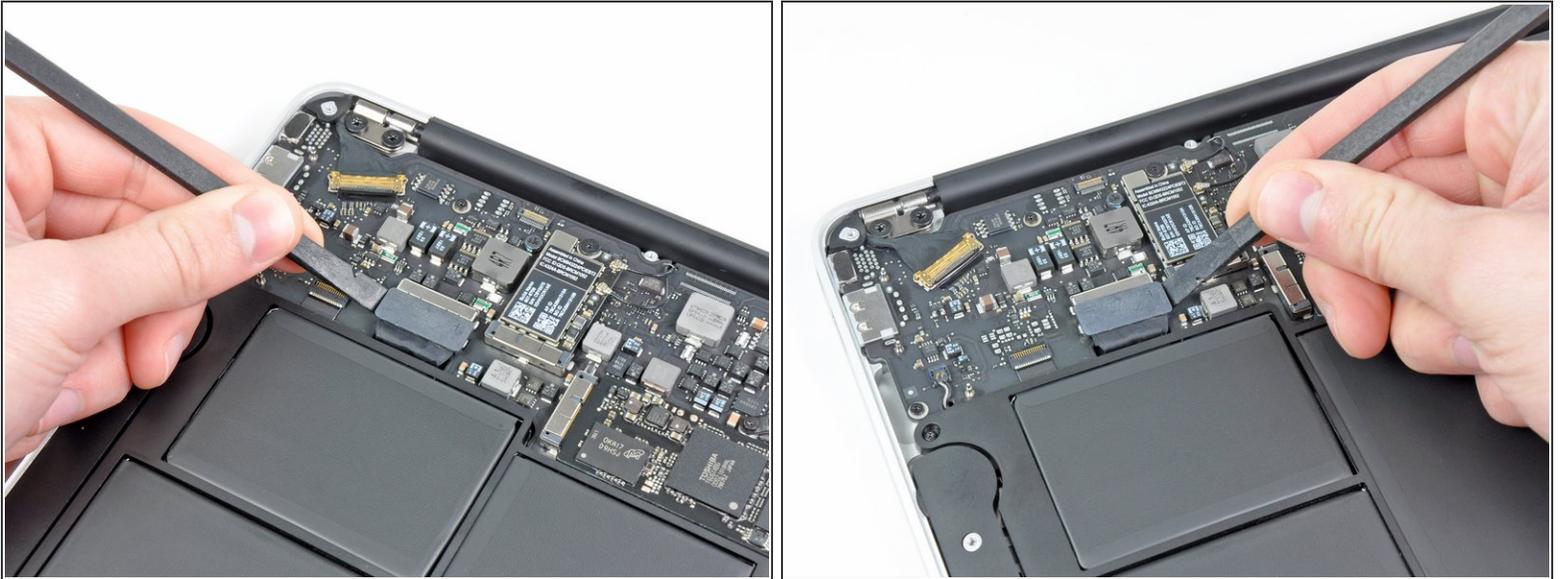
- ✦ 作業を始める前に、コンピュータを閉じて、柔らかい表面の上に置いてください。
- 次の10本のネジを取り外します。
 - 8mm 星形ペンタローブネジ 2本
 - 2.5mm 星形ペンタローブネジ 8本
- ⓘ 8本の星形ペンタローブネジを取り外すために必要な特殊ドライバーは、[こちら](#)です。

手順 2



- ディスプレイと下部ケースの間に指を入れ、上に引っ張って下部ケースを本体から外します。
- 下部ケースを取り外して脇に置きます。

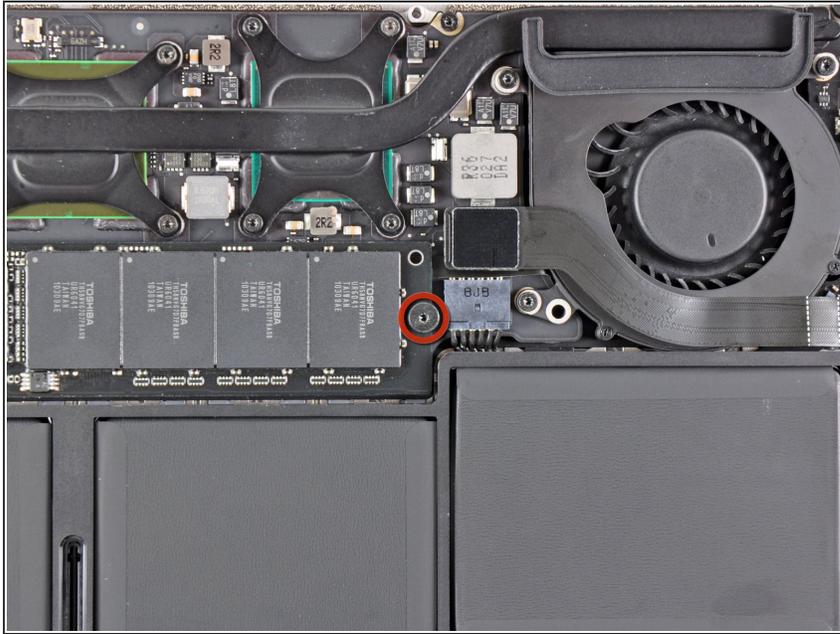
手順 3 — バッテリー



⚠ このステップでは、作業中に接触して他の部品にショートさせるのを避けるためバッテリーを外します。

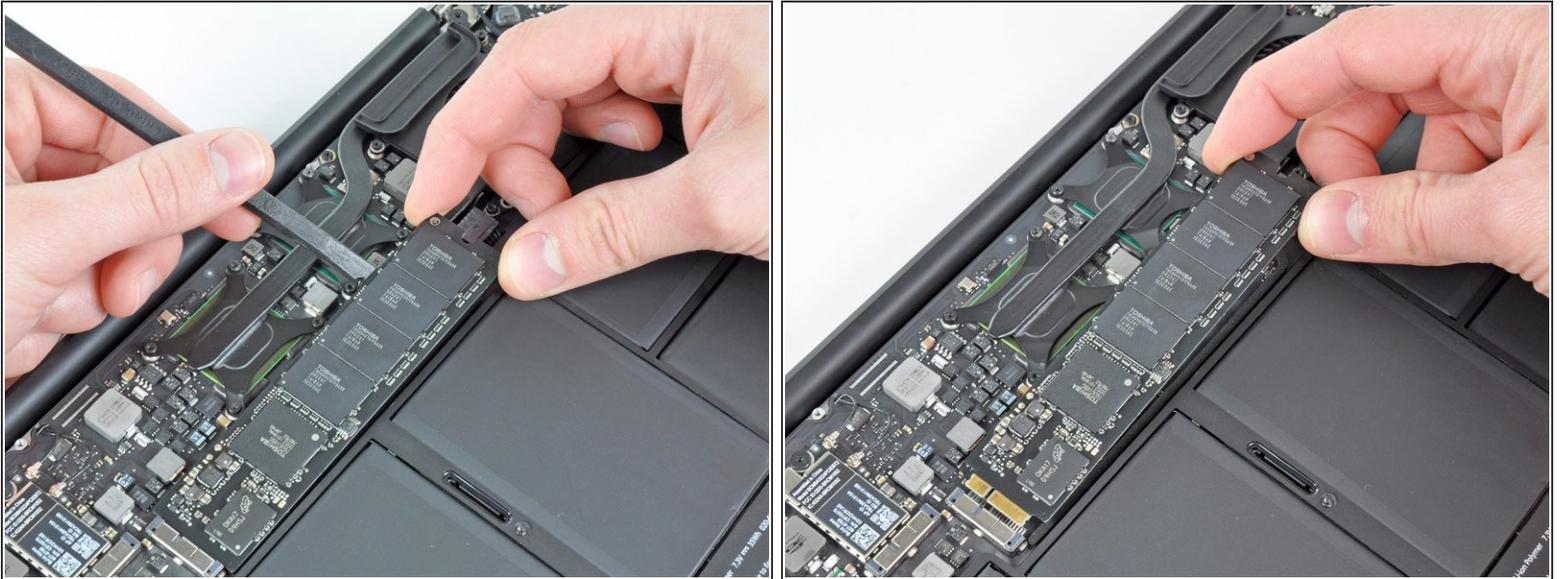
- スパジヤの平面側先端を使って、ロジックボード上のソケットから接続を外すため、バッテリーコネクタの短辺両側を上を持ち上げます。
- コネクタが不意にソケットに接触しないよう、バッテリーケーブルをロジックボードから離すように少し曲げます。

手順 4 — SSD



- SSDをロジックボードに固定している1つの2.9 mm T5トルクスネジを取り外します。

手順 5



- 一方の手でSSDを掴み引き上げて、スパッジャーを使って差し込み、SSDの解放側を持ち上げます。
- ⚠ SSDを過剰に高くまで持ち上げないで下さい。
- ドライブをソケットからまっすぐ引いてロジックボードから取り外します。
- ☑ SSDを再装着する際は固定ネジを取り付ける前に、SSDが正しい位置に取り付けられているか確認してください。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。